

ふこうずっ子の

家庭学習

1. 家庭での学習を習慣化しよう

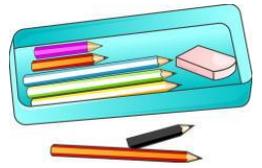
◆ 学習時間のめやす

学年×10分+10分以上

- 1 学年…20分以上
- 2 学年…30分以上
- 3 学年…40分以上
- 4 学年…50分以上
- 5 学年…60分以上
- 6 学年…70分以上

※ 学習するときは

- まず学校の手紙や連絡帳を見せる。
- 机の上や周りをせいとんする。
- テレビやゲーム、音楽を消す。
- ものを食べながら勉強しない。
- 正しく鉛筆を持ち、よい姿勢で学習する。
- えんぴつをけずり、次の日の用具をそろえる。
- 学習が終わったら、机の上をかたづける。



2. 各学年の「ねらい」「身につけたい力」「学習内容の例」

	ねらい	身につけたい力	学習内容の例
低学年	<ul style="list-style-type: none"> ・自分で学習する習慣をつける。 ・漢字や計算、音読の力をつける。 ・学校で学習したことを復習する。 	<p>1年生</p> <ul style="list-style-type: none"> ① えんぴつを正しくもって字が書ける。 ② ひらがな、かたかなの清音が読めて書ける。 ③ 助詞（て、に、を、は）を適切に使い分けて文章が書ける。 ④ 80字の配当漢字のすべてが読めて、8割程の漢字が書ける。 ⑤ たし算・ひき算ができる。 <p>2年生</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 160字の配当漢字のすべてが読めて、文章が書ける。8割程の漢字が書ける。 ② 教科書がすらすら読める。 ③ 順序よく話をする事ができる。 ④ 九九がすらすら言える。 ⑤ たし算とひき算の筆算ができる。 ⑥ 決められた長さの直線を正しく引ける。 	<p>国語</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書の視写 ・ひらがな、カタカナ練習 ・漢字練習 ・言葉集め ・日記、作文 <p>算数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計算ドリルの問題 ・問題づくり <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手紙 ・身近な動植物の観察日記 ・テスト勉強

	ねらい	身に付けたい力	学習内容の例
中学年	<ul style="list-style-type: none"> ・自分にとって覚えやすい方法を考えて、漢字や計算、音読の力を高める。 ・学校で学習した内容を振り返り整理して、自分のものにする。 ・自分で答え合わせをして、「間違いを見つけられる力」と「分からないことを調べる力」をつける。 	<p>3年生</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 200字の配当漢字のすべてが読めて、8割程の漢字が書ける。 ② 国語辞典を使って語句を調べられる。 ③ 筋道を立ててわかりやすく話したり、書いたりすることができる。 ④ 一億の位までの数を読んだり、書いたりすることができる。 ⑤ わり算やかけ算の筆算ができる。 ⑥ コンパスを使って簡単な図形を書くことができる。 ⑦ 長さや重さの単位を使って表したり、測定したりすることができる。 <p>4年生</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 202字の配当漢字のすべてが読めて、8割程の漢字が書ける。 ② 国語辞典や漢和辞典を正しく使える。 ③ ローマ字の読み書きができる。 ④ わり算の筆算ができる。 ⑤ 文章題の意味が分かり、式をたてることができる。 ⑥ 分度器を使って角の大きさを測定することができる。 ⑦ 地名を調べることができ、47都道府県名を覚えることができる。 	<p>国語</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢字練習 ・熟語で短文づくり ・漢字調べ ・辞書で調べる ・日記、作文 <p>算数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業の復習 ・計算問題 ・問題づくり <p>理科</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ノートをまとめる ・図鑑を読む ・身近な動植物の観察日記 <p>社会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地図記号や都道府県の位置を覚える ・新聞やニュースをまとめる <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テスト勉強 ・テスト直し ・自由研究
高学年	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の得意と苦手を知り、自分に合った学習方法を工夫して、漢字や計算、音読の力を確かにする。 ・学校で学習した内容などから興味をもったことについて進んで調べる。 ・間違ったところを復習する習慣と、この次は間違えない力をつける。 	<p>5年生</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 193字の配当漢字のすべてが読めて、8割程の漢字が書ける。 ② 習った漢字を使った熟語の8割程が書ける。 ③ 小数のかけ算・わり算ができる。 ④ 分母が同じ分数のたし算・ひき算ができる。 ⑤ 割合・百分率を使った問題が解ける。 ⑥ 47都道府県の位置がわかり、正しく書ける。 <p>6年生</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 小学校で習得すべき漢字のすべてが読めて、8割の漢字が書ける。(6年生の配当漢字は191字) ② 分数のたし算やひき算・かけ算・わり算ができる。 ③ 様々な文章の内容をとらえながら、解くことができる。 ④ 歴史上の事件や人物について、だいたい分かる。 ⑤ 世界のおもな国々の位置を、正しく示すことができる。 ⑥ 理科の基本的な原理や法則が分かり、実験道具の正しい使い方を知っている。 	<p>国語</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢字練習 ・熟語で短文づくり ・漢字調べ ・辞書で調べる ・日記、作文 <p>算数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業の復習 ・計算問題 ・問題づくり <p>理科</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ノートをまとめる ・図鑑を読む ・身近な動植物の観察日記 <p>社会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の町や地域、県のことを調べる ・歴史をまとめる <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テスト勉強 ・テスト直し ・自由研究